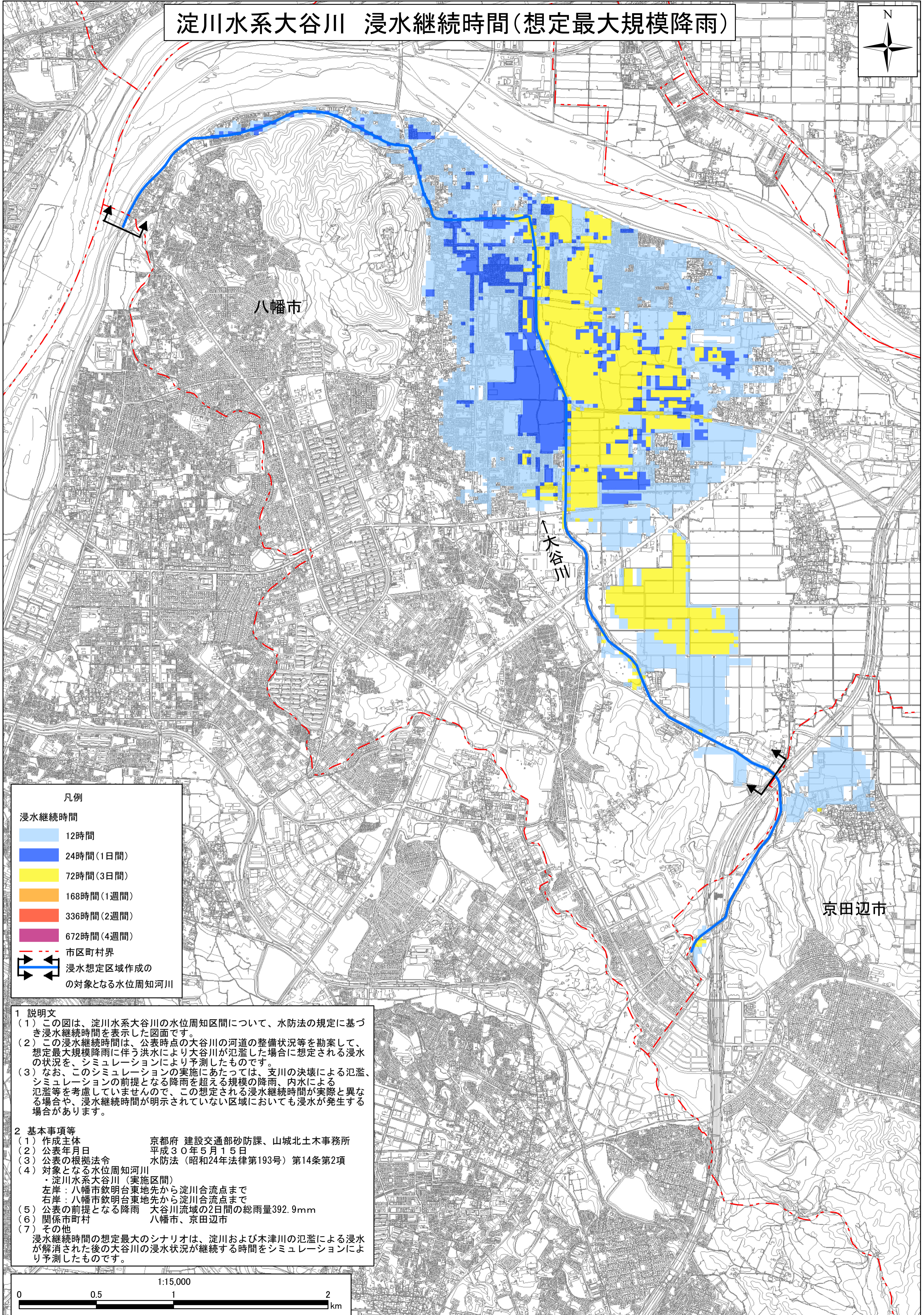
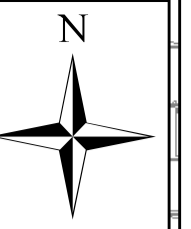


淀川水系大谷川 浸水継続時間(想定最大規模降雨)



凡例

浸水継続時間

- 12時間
- 24時間(1日間)
- 72時間(3日間)
- 168時間(1週間)
- 336時間(2週間)
- 672時間(4週間)

--- 市区町村界

↔ 浸水想定区域作成の
の対象となる水位周知河川

1 説明文

(1) この図は、淀川水系大谷川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。

(2) この浸水継続時間は、公表時点の大谷川の河道の整備状況等を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により大谷川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 京都府 建設交通部防課、山城北土木事務所

(2) 公表年月日 平成30年5月15日

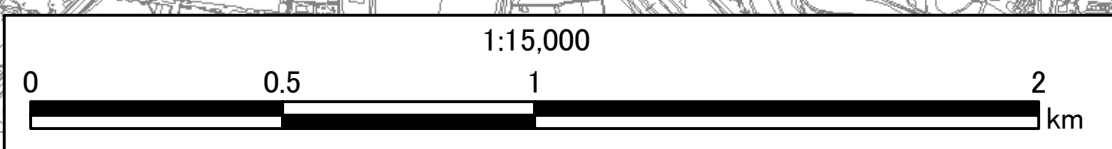
(3) 公表の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項

(4) 対象となる水位周知河川
・淀川水系大谷川(実施区間)
左岸:八幡市欽明台東地先から淀川合流点まで
右岸:八幡市欽明台東地先から淀川合流点まで

(5) 公表の前提となる降雨 大谷川流域の2日間の総雨量392.9mm

(6) 関係市町村 八幡市、京田辺市

(7) その他
浸水継続時間の想定最大のシナリオは、淀川および木津川の氾濫による浸水が解消された後の大谷川の浸水状況が継続する時間をシミュレーションにより予測したものです。



この地図は、八幡市、京田辺市発行の都市計画基本図(縮尺1/2,500)を参考にし、作成したものです。